



おめでとう！新成人！

# 令和2年度 大石田町成人式 二十歳のつどい

令和2年度大石田町成人式が11月22日(日)に虹のプラザ多目的ホールで行われました。今年  
は平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた、男30人女45人の合わせて75人が  
成人を迎えました。

成人式は、当初8月15日に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響  
で延期になっており、大石田町成人式実行委員会が協議を重ね、十分な感染防止対策を講じ  
ることで開催できたものです。

式典では村岡町長が「今後、様々な困難に直面することもあると思いますが、皆さんのご  
家族が頑張ってきたように、希望と信念を持って未来に進んでください」と新成人を激励し、  
新成人を代表して吾妻侑直さんと阿部まこさんが二十歳の誓いを述べました。

また、続いて行われた二十歳のつどいでは、久しぶりに再会した友人へ近況報告や将来の  
夢などを宣言し、友人たちとの楽しい時間を過ごしていました。

中学校を卒業してから今まで、それぞれが別々の道に進み、今では住んでいる場所も違いますが、こうしてまた旧友と元気な姿で再会できて嬉しく思います。私は現在、東北大学で歯科医師になるための勉強をしています。3年生になり、より実践的な実習を行い、内容も臨床に近づきました。機械的に作業をこなすのではなく、作業1つ1つに意味を持って取り組み、人とのコミュニケーションの上で初めて成り立つ仕事であることを自覚しています。私たちの中にも、すでに社会に出て働いている人も居ますが、大人としてはまだまだ未熟な面が多々あります。これからも日々多くを学び、一生懸命成長していきますので、どうかもうしばらく温かい目で見守っててください。



新成人代表  
ゆき なお  
吾妻侑直さん

二十歳の誓い



新成人代表  
阿部まこさん

今年はずっと違う1年を過ごしてきました。外出の時は、夏でもマスクを着用し、密になる状況を避け、お店に入るときは消毒をしました。楽しみにしていた留学や、旅行に行くこともできませんでした。私が通っている大学でも、対面式の授業から、オンラインでの授業となり、初めてのことに戸惑うことも多かったです。このような状況の中で、家にいる時間が増え、自分の将来について考えることが多かったように思います。自分は将来何をしたいのか、どのような大人になりたいのか。コロナ禍の大変な時期でしたが、自分と向き合える貴重な時間を過ごすことができました。6年前、大石田中学校で共に学んだ仲間達。今いる場所や、置かれている状況は違えど、私たちの故郷(ふるさと)は、ここ大石田町です。故郷を思う気持ちをいつまでも大切に、それぞれの夢に向かって日々迷いながらも、歩みを進めていきたいです。